

令和7年度事業中間報告

1) 普及活動の充実

①企画展の開催(定期展示会開催事業)

◆名 称	魔法のキャンバス ～動く名画と描かれたみずなみ～
期 間	8月9日(土)～8月11日(日)
場 所	市之瀬記念美術館第二展示室
内 容	名古屋市の企画会社(魔法のキャンバス制作委員会)に委託し、 プロジェクションマッピングを用いた没入型の展覧会を開催した。 瑞浪市が所蔵している荒川豊蔵や加藤孝造作品もデジタル技術 で紹介した。
入 館 者	503 名

②講座の開催(彫刻講座等開催経費)

◆名 称	化石で作る！彫刻講座
概 要	珪化木や貝化石を材料に彫刻作品を制作した。
開 催 日	8月2日(土)
時 間	9時30分～15時
定 員	15名
講 師	天野裕夫氏
参 加 者	12名

◆名 称	ガラス絵を描こう！
概 要	額のアクリル部分に絵の具で絵を描く。
開 催 日	8月3日(日)
時 間	10時～12時
定 員	10名
講 師	有賀正季氏
参 加 者	8名

2) 文化施設再編について（報告）

文化施設の再編について、担当課としては化石博物館、陶磁資料館、美術館の3館を統合し、新博物館を建設することについて検討している。全庁的に方向性を協議した結果、“第二ステージ”（サイエンスワールド横の空き地）を候補地とし、スケジュールは財政的な面も考慮し、総合的に判断することが決定した。今年度は、各地の近年リニューアルを行った博物館を視察する予定だが、これまでに和泉郷土歴史館（福井県）、甕ミュージアム（鹿児島県）、滋賀県立琵琶湖博物館（滋賀県）、多賀町立博物館（滋賀県）、福井県立恐竜博物館（福井県）、松本市四賀化石館（長野県）、松本市立博物館（長野県）を視察した。今後は視察結果を基に基本構想の素案を作成する予定である。具体的な建設計画の策定段階で当協議会でも報告する。

資料

令和7年度入館者数

（単位：人）

月	一般	小中	一般団体	小中団体	合計	5年度	比較
4	60	85	0	0	145	109	36
5	752	661	0	0	1,413	1,666	-253
6	30	76	0	0	106	93	13
7	71	55	0	0	126	71	55
8	436	256	32	0	724	213	511
9	96	97	0	0	193	105	88
合計	1,445	1,230	32	0	2,707	2,257	450

令和8年度事業計画について

1) 普及活動の充実

①企画展の開催(定期展示会開催事業)

◆名 称	未定
期 間	10月(予定)
場 所	市之瀬記念美術館第二展示室
内 容	瑞浪市にゆかりのある画家、故宮地志行氏(1891-1936)のご遺族から寄贈を受ける見込みの絵画を展示する。

②講座の開催(彫刻講座等開催経費)

◆名 称	化石で作る！彫刻講座
概 要	珪化木や貝化石を材料に彫刻作品を制作する。
開 催 日	8月1日(土)
時 間	9時30分～15時
定 員	15名
講 師	天野裕夫氏
◆名 称	ガラス絵を描こう
概 要	ガラスに絵を描き、そのまま反転して額を制作する。
開 催 日	8月2日(日)
時 間	10時～12時
定 員	10名
講 師	有賀正季氏

協議会委員名簿(令和6年4月1日～令和8年3月31日:任期2年)

氏 名	所属・役職等	選出区分
小栗 茂	元小・中学校教諭(美術)	学識経験のある者
島村 節男	元小・中学校教諭(美術) 元市之瀬廣太記念美術館職員	学識経験のある者
柴田 増三	瑞浪市議会議員 NPO 法人稲津スポーツ・文化クラブ事務 局長兼クラブマネージャー	社会教育関係者
早川 美幸	元瑞浪市社会福祉協議会職員 NPO 法人こまどり会職員	家庭教育の向上に資 する活動を行う者
加納 礼爾	明世小学校長	学校教育関係者